

[013] 雅俗表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4785215>

出版情報：雅俗. 13, 2014-07-15. 雅俗の会
バージョン：
権利関係：

■同人一覽

(維持同人)

天野 聡一
大久保 順子
勝又 基
菊池 庸介
吉良 史明
白石 良夫
園田 豊
田中 道雄
中山 右尚
沼尻 利通
村上 義明
吉田 宰

板坂 耀子
大庭 卓也
亀井 森
ロバートキャンベル
久保田啓一
進藤 康子
高杉 志緒
中野 三敏
西田 耕三
菱岡 憲司
盛田 帝子
若木 太一

井上 敏幸
樫澤 葉子
川平 敏文
佐方 章子
末安 礼奈
高橋 昌彦
中山 成一
丹羽 謙治
宮崎 修多
安永 美恵
脇山 真衣

(賛助同人)

穴山 健
石川 了
入口 敦志
大島 明秀
尾崎 千佳
加藤 弓枝
清登 典子
琴 榮辰
神野 雄二
田邊菜穂子
西浦 和稔
浜田 泰彦
平山 聖悟
古相 正美
水田 紀久
柳沢 昌紀
米谷 隆史

飯倉 洋一
磯部 敦
岩井 眞實
大野 雅之
神永 曉
神作 研一
工藤いずみ
合山林太郎
白瀬 浩司
趙 晶
服部 仁
伴野 英一
廣瀬千紗子
牧野 宏子
宮 徹男
矢野 準

池澤 一郎
位田 絵美
梅澤 伸子
岡田万里子
柏崎 順子
木越 治
工藤 俊玄
塩村 耕
勢田 道生
中森 康之
花田富二夫
平岡 隆二
藤沢 毅
松村 美奈
村田 裕司
山田 洋嗣

(五十音順)

■後記

『雅俗』第十三号をお届けします。今回は論考3本、研究ノート4本を掲載することができました。復刊三年目、編集・発刊までの一年のサイクルも、だいぶ定着しつつあります。かといって、執筆メンバーの顔ぶれまでが定着してはいけません。雑誌は鮮度がいのち。本誌は同人のみならず、購読会員も投稿できる査読誌です。奮ってご投稿ください。

▼ひと頃の国文学系商業誌の相継ぐ廃・休刊はショックでしたが、最近少しばかり、復興の兆しを感じています。折しも学界では、これまでに経験のない規模の大型プロジェクトが動こうとしております。われわれをとりまく研究環境は、これからまた大きく様変わりするでしょう。むろん、本に即し、人に即すというわれわれの学問の根幹は守り伝えなければなりません。新しい手段・切り口で、誰もまだ見たことのない景色を見てみようという冒険心は必要だと思えます。結果、それがうまく行かず、原点回帰に向かったとしても、その「過程」が重要なのではないかと。でないと、学問の鮮度が落ちる。この点、雑誌といっしょです。▼昨秋、九州大学で、「書物・出版と社会変容」研究会と合同研究会を行いました。出席者は七十名を超え、ちょっとした学会のような盛況ぶりでした。「書物研」の中心人物である一橋大の若尾政希さんとの雑談で、次のような話が印象的でした。「この会は、自然とみんなが集まってくる。雑誌も、ぜひこっちから原稿を依頼することはない。集まらなければ、いつ止めてもいいんだ」と。活きのよい研究会、雑誌とは、かくあるものぞ。(川平)

雅俗 第十三号

平成二十六年七月十五日 発行

■編集委員会

高橋昌彦 川平敏文 亀井森
菊池庸介 菱岡憲司

■発行

雅俗の会
(事務局)

〒八二一八五八一
福岡市東区箱崎六一一九一
九州大学文学部 川平研究室内
電話 092-642-2419
e-mail: gazoku2@gmail.com

■印刷所

城島印刷株式会社
〒八二一〇〇一一
福岡市中央区白金二一九一六